

令和 6 年度

事業者番号

4042

事業所番号

404200

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
-------	--------------------------------------

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	富士パン粉工業株式会社 鴻巣工場	前年度における事業所数	3
代表事業所所在地	市区町村	鴻巣市	
	字・地番	笠原1548	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	09 食料品製造業		
分類番号(中分類)	09		
事業活動の概要	パン粉製造業 従業員数 195名		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	~	6	年度		
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量	3,766	t-CO ₂	基準となる原単位	0.0106	t-CO ₂ /袋/年
	令和元年度 二酸化炭素排出量3766 t-CO ₂ に対し、令和6年度までに約113 t-CO ₂ 削減します。						
削減目標	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	~	11	年度	
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量		t-CO ₂	基準となる原単位	
削減目標	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	富士パン粉工業株式会社 鴻巣工場	鴻巣市笠原1548
2	富士パン粉工業株式会社 騎西工場	加須市鴻荃3204-1
3	富士パン粉工業株式会社 蕨工場	蕨市北町5-2-3
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	1,683	1,678	1,725	1,801	

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	3,766	3,496	3,497	3,589	3,740	
前年度比 (%)		—	0.0	2.6	4.2	
基準となる排出量に対する削減率 (%)		7.2	7.1	4.7	0.7	
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
三ふっ化窒素						
温室効果ガスの合計		3,496	3,497	3,589	3,740	

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	0.0106	0.0108	0.0106	0.0107	0.0106	
前年度比 (%)		—	-1.2	0.6	-0.9	
基準となる原単位に対する削減率 (%)		-1.6	-0.4	-1.0	-0.1	
活動規模の指標	単位					
仕込量(25kg/1袋)	袋/年	324,678.00	328,561.00	335,244.00	352,487.00	

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・CO₂排出量は、前年2019年度の排出量3766 tCO₂が、2020年度3496 t-CO₂の排出量へ減少しました。 ・灯油と軽油では使用量の増加が見られ、これらを燃料とする洗浄機による洗浄の強化が行われたためですが、排出量の換算として変化が現れるほどではありませんでした。 ・活動の指標としている仕込み量が2019年度の355, 873袋から2020年度の324, 678袋へ減少しており、この生産量の減少によりLPG、都市ガス、電気の使用量が減少したことが排出量の減少要因として大きく影響しました。
令和3年度 (2021年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・CO₂排出量は、2020年度の排出量3,496 t-CO₂が、2021年度は3,497 t-CO₂の排出量になりました。 ・灯油と軽油では使用量の増加は、これらを燃料とする洗浄機による洗浄の強化が行われたことと、軽油は一部の車両の燃料と一緒に計上されてしまった為に増えました。 ・仕込量は令和2年度では324, 678袋から令和3年度は328, 561袋と増えました。CO₂排出量について、LPGは令和2年度では1,382 t-CO₂から令和3年度は1,445 t-CO₂に増加し一方、都市ガスは令和2年度では514 t-CO₂から令和3年度は438 t-CO₂へ減少、排出量は令和2年度と大きな変化はありませんでした。生産量が増加し排出量は横ばいになったのは、効率的な生産を取り組んだ結果と思われる。
令和4年度 (2022年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・CO₂排出量は、2021年度の排出量3,497 t-CO₂が、2022年度は3,589 t-CO₂の排出量になりました。 ・灯油使用量は、暖房機器を使用しなかった時期があった為に減少しました。 ・軽油使用量は、トラック使用分を含めず、高圧洗浄機とフォークリフトの使用分を計上しました。 ・仕込量は令和3年度328, 561袋から令和4年度は335, 244袋と増えました。CO₂排出量は、LPGは令和3年度と変わらず1,445 t-CO₂の排出量は、効率的な生産を取り組んだ結果と思われる。都市ガスは令和3年度では438 t-CO₂から令和4年度は480 t-CO₂の排出量への増加は、蕨工場の生産量が前年度より約118%増加により排出量に影響しました。
令和5年度 (2023年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・CO₂排出量は、2022年度の排出量3,589 t-CO₂が、2023年度は3,740 t-CO₂の排出量になりました。 ・灯油使用量は、暖房機器を使用しなかった時期があった為に減少しました。 ・軽油使用量は、トラック使用分を含めず、高圧洗浄機とフォークリフトの使用分を計上しました。 ・仕込量は令和4年度335, 244袋から令和5年度は352, 487袋と増えました。令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行後、受注・生産量が増加した為、LPG・都市ガスのCO₂排出量の増加に影響しました。
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	310100	一般管理事項	31_推進体制の整備	生産の合理化【継続】		R1以前	
2	370700	電動応用設備、電気加熱設備等	37_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	事業所・工場および生産工程における節電【継続】		R1以前	
3	330200	空気調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	空調設備設定温度の見直し、改善【継続】		R1以前	
4	490200	その他	49_その他の削減対策	フォークリフト 電気の動力に変換【継続】		R1以前	
5	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	工場建屋内のLED化【継続】		R1以前	
6	330200	空気調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	事務所棟空調機(GHP)更新工事		R4	
7	330200	空気調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	工場内空調機(GHP・EHP)更新工事		R5	
8	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	埼玉県省エネ診断(専門診断)実施		R5	
9	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	埼玉県環境SDGs取組宣言企業認定		R5	
10							
11							
12							
13							
14							
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄

